

# 平成28年度 栄区 運営方針

## I 基本目標

みんなの心ひとつに みんなの力ひとつに  
～ 感謝・つながり・夢 ～

## II 目標達成に向けた主な施策

### セーフ コミュニティ の推進

平成30年度の再認証に向けて、すべての人の安全・安心が守られるよう、地域の皆様とともに取組を続けていきます。

- 様々なデータを活用した取組の強化
- 地域のコミュニティの力による取組の推進
- 認知度50%に向けたプロモーションの強化



### まちづくり の推進

横浜環状南線・横浜湘南道路の整備にあわせたまちの賑わいづくりや、高齢化が進む地域の活性化など、次代に向けたまちづくりを進めます。

- 本郷台駅周辺地区のまちづくり、商店街の活性化
- 郊外住宅地の持続可能なまちづくり
- 栄インターチェンジ・ジャンクション（仮称）周辺のまちづくり

### 花いっぱい 魅力づくり

区制30周年や全国都市緑化よこはまフェア（平成29年3月）を大いに盛り上げ、花いっぱいのまち栄区に向けた取組を進めます。

- 公園等での花壇づくり、花植等
- 花植えサポーター育成、愛護会支援等
- 本郷台駅前、区庁舎の花と緑の魅力づくり



### 第3期 さかえ・つながる プランの推進

さかえ・つながるプラン（地域福祉保健計画）は「みんなが支えあい安全・安心を感じるまち さかえ」を基本理念に、栄区一体で7つのテーマに取り組みます。

- 栄区らしい共助社会づくり ● いつまでも安心して暮らせる地域社会づくり
- 出産・子育てから青年期までの切れ目のない支援
- 区民総ぐるみの健康ライフスタイル
- 地域防災における福祉的視点の充実強化
- 障害者が安心して暮らせる地域づくり ● 地域と連携した生活困窮者支援

### 切れ目のない 子ども・子育て 支援

子どもの健やかな成長を地域で見守り育てるため、妊娠期から学齢期まで総合的な子ども・子育て支援を推進します。

- 待機児童ゼロの維持などを目指した子育てしやすい環境整備
- 学齢期の子どもたちの見守りなど、地域子育ての支援
- 産後うつを含むメンタルヘルスの支援

身近な地域での  
健康  
スタイル

誰もが健康な暮らしのライフスタイルに向け、各種団体や地域と連携し、ウォーキングの普及や食育、地産地消などに取り組みます。

- まちの賑わいにつなげる街歩きガイドの発行
- 生産者やヘルスメイトとの協働による地産地消メニューの開発

防災力  
の向上

これまでの震災対策に加え、台風や大雨などの発生状況を踏まえて、浸水、土砂災害対策を強化します。

- 防災力向上に向けた地域防災拠点や自治会・町内会訓練の継続
- 栄区水害対策マニュアルの策定
- 崖地調査の結果を踏まえた新たな避難所の選定

区制  
30周年  
記念事業

区民の皆様、各施設や企業の皆様とともに、賑わいを豊かに作りあげ、そこから地域のコミュニティを根づかせていきます。さらに、新たなつながりと共創の芽吹きを広がっていきます。



### Ⅲ 目標達成に向けた組織運営

区民の皆様の幸せ実現に向け、栄区の職員一人ひとりが「**チーム栄**」として、区民の皆様とともに **“<sup>えいき</sup>栄気発信”** をしていきます。

#### 栄気発信の取組① 栄区らしい“おもてなし区役所”を実践します。

私たちは、区民の皆様との温かいつながりを大切に、全ての人の人権に配慮しながら仕事を進めます。区民の皆様の期待は何かを常に考え、その思いを職場で共有し、心に寄り添った対応をチームワークで実現します。特に、お客様をお迎える窓口では、親切・丁寧な対応と個人情報の適切な取扱いを基本に、迅速で正確な事務処理で皆様の信頼にお応えしていきます。

#### 栄気発信の取組② 国際セーフコミュニティ区役所のプライドを持って働きます。

私たちは、平成 25 年 10 月に安全・安心の国際認証を取得した栄区の職員です。国際認証の取得は、地域の皆様の努力の賜物であり、これからも皆様とともにつないでいくものです。私たちは、栄区で働くことができる喜びとプライド、包容力を持ち、区民の皆様丁寧に接していきます。そして、平成 30 年の再認証を目指し、安全・安心をさらに向上させていきます。

#### 栄気発信の取組③ 区制 30 周年を全員参加で盛り上げます。

旧鎌倉郡の歴史が薫り、文化・スポーツ活動も盛んな栄区は、今年度区制 30 周年を迎えます。テーマである「感謝・つながり・夢」を区民の皆様、各施設や企業の皆様とともに実感できるよう、これまでの栄区の礎を築いてこられた先人たちに感謝し、これからの発展のため一人ひとり何ができるかを考えながら、「**チーム栄**」全員で取り組みます。